

市内3チームが 全国・九州大会へ



7月に行われた、全国ママさんバレーボール「ことぶき」大会で優勝した鹿屋クラブ、全国家庭婦人バレーボール「いそじ」大会で優勝した串良クラブと、同大会で準優勝した「With」チームが、7月15日、市役所を表敬訪問しました。次の舞台である全国・九州大会に向け、3チームはさらに練習を積み、その強さに磨きをかけています。

串良商業高校の2人 飛躍を誓う



7月1日、全九州高等学校ボクシング競技大会Bパートライト級で優勝した串良商業高校3年の松下拓也さんと、ワープロ競技大会で全国大会への出場権を獲得した同校2年の齋藤絢祐さんが市役所を表敬訪問しました。

2人は、嶋田芳博市長へ「上位を目指し頑張ります」と次の大会への意気込みを話してくれました。

公用車に 電気自動車を導入



7月11日、市役所で「電気自動車出発式」が行われました。

電気自動車は、環境への負荷が非常に少ないことから、地球温暖化対策の一環として導入したものの。当日は、関係者が見守る中、テープカットなどが行われました。

電気自動車は、充電時間は7時間（AC200V）で、約160km走ることができます。

串良 串良地域3小学校で ミニトマトの栽培体験



7月13日から15日の3日間、串良地域3小学校でミニトマトの栽培体験が行われました。

これは、農業後継者地域活動支援事業の一環として串良農業青年クラブが中心となって行ったもの。各小学校の児童たちはクイズ形式でトマトの学習をした後、農業青年たちの話に真剣に耳を傾け、慣れない土いじりに悪戦苦闘しながら楽しそうにミニトマトを植えていました。

がんばろう！大船渡 ～東日本大震災被災地支援現地報告会～

7月15日、リナシティかのやで、東日本大震災被災地支援現地報告会が行われました。

これまで市では、岩手県大船渡市へ職員を派遣し、現地での復興支援に取り組んでいます。このような復興支援の取組などを市民の皆さんに報告するとともに、防災意識を高めていただく機会として同報告会を開催したものです。

大船渡市の被災状況や物資・給水・廃車・保健師など各業務に携わった職員5人が報告。現地で活動した人でしか分からない話に約370人が耳を傾けました。「鹿児島からはるばる来てくれてありがとう」と、悲惨な状況に直面した我が身より他人を気遣う優しさや、今でも地震や津波の危険と背中合わせの中、支援活動を行う大変な労働環境など被災地の様子を報告しました。

